

平成25年度第2回京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議 議事要旨

日 時: 平成25年9月3日(火) 10:00~12:00

会 場: 川崎市役所

明治安田生命川崎ビル2階第2会議室

主な議事内容

1 講演

「石油コンビナート国際競争力強化と石油供給レジリエンス(強靱性)向上に向けて」

講師: 浅野大介氏(資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油精製備蓄課 課長補佐(総括))

- ・シェール革命等による構造転換への対応や、リスク対応力強化としての石油供給BCP等について、現状と課題及び関連予算の概算要求について説明があった後、質疑応答を行った。

2 京浜臨海部で検討が進められている企業間連携の取組み等について

(1) ユーティリティ共有化ワーキンググループについて(JFE スチール株式会社)

- ・これまでの活動について報告があった後、今後、事例紹介を含めたフリーディスカッションを実施した後、蒸気・窒素・水素・電力など特定テーマについて検討していく方向性が示された。

(2) 川崎臨海部水素ネットワーク協議会について(川崎市)

- ・水素の大量貯蔵・輸送技術を活用した水素ネットワークの展開に向け、大口需要家が集積するコンビナートでの事業展開の説明があった後、8月に開催された協議会について報告があった。

(3) 京浜臨海部工業地域の未利用熱エネルギー有効活用検討について((一社)神奈川県経営者協会)

- ・未利用熱エネルギーに関する事業者へのアンケート結果として、蒸気使用量に関する現状、事業者からの意見・要望等が示されるとともに、活用案整理に向けた今後の予定が示された。

3 今後の進め方について

- ・検討体制について確認を行うとともに、今後、将来像とロードマップの検討を進め、リーフレット「京浜スマートコンビナートの構築に向けて」をブラッシュアップしていくこととなった。

4 川崎国際環境技術展への出展について

- ・平成26年2月に開催予定の川崎国際環境技術展の概要説明を受けた後、コンビナート高度化等に向けた取組みなどを紹介するため、検討会議としても昨年度に続き出展することとなった。

5 その他

- ・全国石油コンビナート立地道府県協議会について、神奈川県から報告があった。
- ・10月に開催予定の平成25年度臨海コンビナート都市連携シンポジウムの開催について、NPO 法人産業・環境創造リエゾンセンターから紹介があった。
- ・川崎臨海部コンビナートの安全対策に関するリーフレットについて、川崎市から紹介があった。

以上